

広報ふじ

昭和 38 年 5 月 1 日 発行

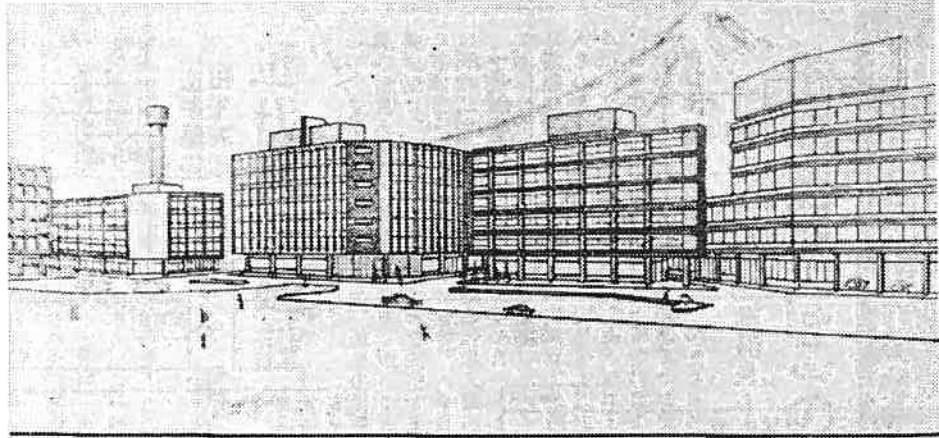
定価 1 部 2 円

市勢の動き

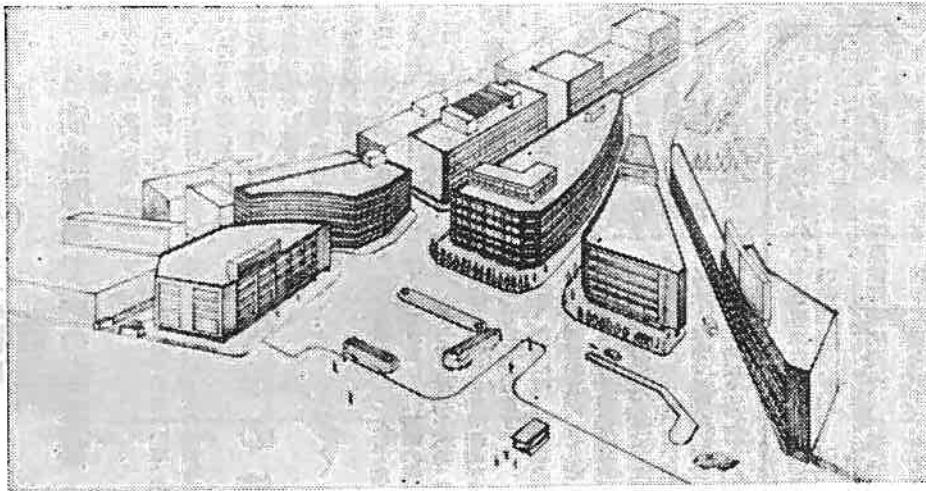
(58. 4. 1 現在)

面積	30.55平方町
人口総数	50,691人
男	25,813人
女	24,878人
世帯数	10,888世帯

(駅周辺の都市改造予想図)



改造後の富士駅前



駅周辺の都市改造

工費七億 45年度までに完成か

静岡工業都市建設をめざし飛躍的發展を続けている富士市は去る昭和二十六年から向う十年計画で東海道線富士駅を中心とした都市改造事業に着手してきましたが、いよいよ近工事に取りかかる予定で、いま接地点設計などの決定を急いでいます。

この都市改造事業は静岡広域都市計画の構想と田子浦開発および国鉄身延線西回り、富士駅舎の総合改修工事に関連して富士駅周辺の二十二万八千九百平方メートル(六万三千九百坪)を施行区域として実施するものであります。

総工費約七億円(うち国庫補助金二分の一)をもつて先づ駅前広場の拡張、駅南口開設に伴う広場の設置と、南北をむすぶ加島踏切の東海道線との立体交差(地下道の開設)および幹線街路、区画街路の整備新設による土地利用の合理化をはかり、健全にして住みよい近代的商業市街地を造成するものであります。

事業の実施方法は、前期と後期にわけ、前期は駅南地区の一年計画(二万八千坪)と駅北地区(一万八千五百坪)計三万九千三百坪を昭和四十二年までに完成し、後期は駅南地区の残部(二万四千六百坪)を昭和四十五年までに完了する計画であります。

従つてこれが完成すれば、現在の雑然とした街路は、甚整の目のように区画整理されると共に狭隘な道路も適正に拡巾され、交通事情等も良好な状態に改善されるものと予想されます。

また、富士駅前広場は、現在の約三倍の広さになり、駅前にはこの模型写真のよろな耐火構造のビルディングが建築されることも、もう近い日ではなく、各県ともに静岡工業都市の表玄関口にあふさわしい「大富士市」の誕生が約束されています。

とじ込んで保存して下さい